

市長と語る会での主な意見

日 時 令和6年9月11日（水）午後7時～8時

場 所 今渡地区センター

出席者 35人

●市長による講話「可児市のじまんとほこり」の後、質疑応答が行われました。
（講話に対する質問はありませんでした）

●その他質問

【意見】消防団員の確保が困難なうえ、確保できても遠くの会社に勤めている人が多く、火災があった際の対応が心配だ。

【回答】消防団員のなり手を増やすために、待遇改善に努めています。

以前は一律2,000円だった出動手当を、出動時間が4時間を超えた場合には8,000円出るようにしたり、災害などで警戒態勢をとった際にも手当が出るようにしたりしました。

また、消防団員にアンケートをとった際、練習が負担に感じるということで一番評判が悪かった操法大会もやめました。

こういった待遇改善を含めたPRに努め、団員が集めやすくなるように消防団に対する市民の認識を変えていきたいと思っています。

【意見】操法大会がなくなり、消防活動の練習機会がなくなっていると感じている。

【回答】操法大会のかわりに、各消防団で実地的な訓練を、時間をかけずに的確に行ってほしいとお願いしています。団員の都合に合わせて、訓練場所が空いているときに行っていただければと思います。